

2021Japan National Team Report ”選手”



報告者	クラブ 江の島ヨットクラブジュニア 学年 7 氏名 武田 琢磨		
大会名	IODA アジア・オセアニア選手権		
開催地	タイ パタヤ		
大会期間	2021/11/06～11/12		
セールNo	3259	最終順位	55

- 帰国後1ヶ月以内に、チームでまとめた上、海外派遣担当西村までメールにて送付して下さい
- JODA理事会にて確認の後、ホームページに公開します
- 記入時の注意点
 1. このレポートは今後海外派遣レースに参加する選手、役員また日本のジュニアのための資料です
 2. なるべく詳細に記入して下さい
 3. 大会本部や運営、他国や他国選手また特定の個人を批判するような記述はしないで下さい
- 写真資料について
 1. このレポートを補足する資料として必要な場合は、文中に貼り付けて下さい
 2. 他国のOP艇を接見して撮影することを禁止します

気温、水温、ウエアについて	気温:30度、水温:30度、ウエア:半袖Tシャツと水着
海面(湖面)の特徴や風の傾向	潮がすごく強い(速い)。岸よりの方が、潮が強い。川の流れの影響と思われる。 レース期間中は毎日北風だった。北風の時は左海面の方が、向かい潮が弱く、右海面よりのびた。
セッティングで注意したこと	波があったので、アウトホールは出しぎみにした。風が弱かったため、ガラミを全て1cmぎりぎりまで緩めた。そのほかはいつも通り(日本のレースと同じ。)
セーリングで注意したこと	波の方向が一定でなく、難しかったが、波のエネルギーをスピードに変えるために、セールトリムとヒールバランスに気を付けた。
海上で練習したこと	速い向かい潮に対するスタートの練習

実際のスベリはどうでしたか？	海外選手に対して上り角度は負けなかったが、スピードで勝てなかった。
スタートは、どうでしたか？	向かい潮が強くスタートラインに並ぶことが難しかった。
コース戦略はどうでしたか？	向かい潮が比較的弱い左海面を使って1マークまでアプローチした
自分より上位の選手との違いは？	体重差が大きく、スピードで負けてしまった。
国内の練習で役立ったこと	無し
国内の練習で足りなかったこと	スタート練習、コース練習、すべり練習、タック、マーク回航、ランニング、ルール
印象に残った外国選手は？	トルコの1925。1上が悪くても2上で挽回していつも上位だった。
行く前と、行ってからで違ったことはありましたか。	海外選手は行きたいコースに行くためには、他の選手に絶対に譲らない強い意志を感じられた。そういうところを見習いたいと思った。
今後の課題と目標は？	スタートやコース引きなど課題が見えたので、今後は海外選手にも負けられないようなスキルを身に着けたい
JODAへの要望	無し
その他	無し

ご協力ありがとうございました

JODA 海外派遣委員会